

# 元気で歩こう会

ホーム 基本情報 活動紹介 おしらせ 問い合わせ

## 元気で歩こう会 文化の秋 市内史蹟を訪ねて19・ 11・8



この日も好天気に恵まれ、さわやかな秋晴れのもと、文化の香を満喫した一日でした。

消防署前→米津寺→前沢宿→前沢御殿跡→八幡神社→下里本邑遺跡公園→野火止用水歴史環境保全地域→消防署前約5キロ

米津寺は多摩地区で唯一の江戸時代の大名の墓所があるところである。徳川家直参の米津(よねきつ)家の2, 4, 6, 8代の墓で東京都指定史跡第一号である。

写真は2代藩主、米津田盛(よねきつたもり)の墓で大阪定番という大阪城NO. 2の大役を果たした。墓の石組みが特長があり、複雑で復元できないといわれている。

なお、この欄の説明は市教育委員会発行の「くるめの文化財」から引用したもので詳しくは当該資料を参照願いたい。



米津寺開山大愚和尚肖像画  
17世紀に描かれた肖像画で美術的にも優れている。東久留米市指定有形文化財である



小金井街道と交差する前沢宿は昔から【宿】として栄え、旧前沢宿概略図では団子屋や髪結いの店などが記されている。



尾張徳川家のお鷹場の跡地  
鷹狩りは民情視察もかねて行われ、藩主以下4, 50人の一行が泊まる御殿がこの前沢に1644年から33年間あったそうである。



お鷹場とは全く因縁もないだろうが、今年7月雀鷹といわれるツミが幸町に営巣した。親鳥が雛に給餌している写真である。



八幡神社  
前沢村の鎮守で御殿時代の建立と思われる。鳥居は1818年建立されたもの。右は市内最古の石灯籠(1655年)。他に水盤(1807年)がある。



下里本邑遺跡公園  
先土器時代、縄文、弥生、奈良、平安時代までの長い期間にわたって生活の跡や当時の器具が広い範囲で発見された。公園として保存されている。



野火止用水歴史環境保全地域  
雑木林は昔は小枝を落として燃料に使われたりして、新たな太陽の光を受け発芽しやすくし、萌芽更新を繰り返しおこなっていた。今はボランティアさんのご苦労でそのお手伝いがなされている。



24名が身も心も癒され、またまた第2部の昼食会となり、早くも忘年会へと話が飛んだ。古代から未来への超スピードの一日だった。

これからの予定は  
11月17日(土)東京湾川下り  
8:00 東久留米駅2F集合  
12月10日(月)忘年会 5:30  
～やる気茶屋  
12月13日(木)柳窪散策 9:30  
0わくわく健康プラザ集合  
12月15日(土)東京湾川下り  
8:00 東久留米駅2F集合